

私たちはみんな、  
海から生まれた——

ここにいる、生きている。

消えゆく海藻の森に導かれて

文部科学省選定  
(青年向き・成人向き・家庭向き)



124499



# 「海が死んでいる。」

ある日、地元のサーファーがこう話すのを耳にした長谷川友美監督は、  
たった一人でカメラを担ぎ、導かれるように海から海へと撮影を重ねていった。  
やがてダイビングのライセンスを取得し、水面下に潜った彼女が目にした世界とは――。

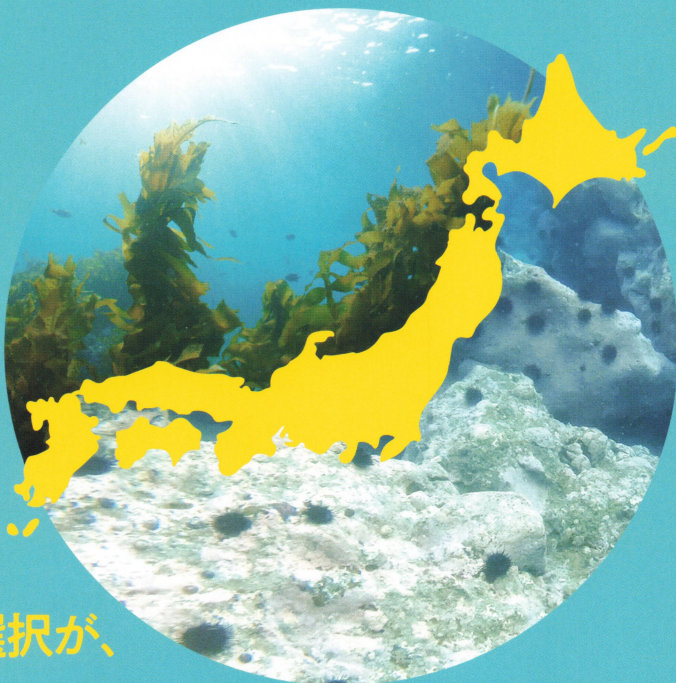


## 日本の海からコンブが消える？ 海の砂漠化が問いかける、自然と人の新たな関係。

「海の砂漠化」  
って何だろう？

日本の海岸には、  
コンブやワカメなど、約1500種  
類も多様な海藻が生息して  
いるといわれています。

海の砂漠化とは、海中に広がる  
「海藻の森」が減少し、まるで砂  
漠のような状態になってしまう現  
象のことです。一般的に「**磯焼け**  
(いそやけ)」と呼ばれています。



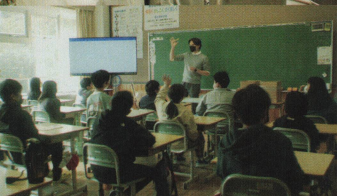
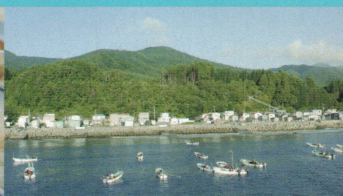
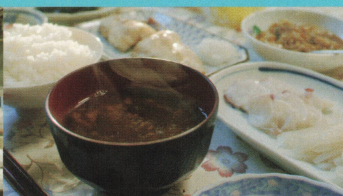
目に見えない限り人の行動は変わらない。  
この映画を通して多くの人が海の変化を知り、  
未来を変えていく力になることを願います。

フリーダイバー (2021年フリーダイビング日本代表選手) 武藤由紀

## 私たち世代の選択が、 未来を変える。

海の異変を学び、これからのヒントを探す旅へ。さあ、出発です。

海のゆりかごとも呼ばれる海藻。その海の命を育む「海藻の森」が、ここ数年、全国各地の海で急速に砂漠化している。このままでは、海の生態系全体の存続が危ぶまれる。地球温暖化が肌で感じられ、気候変動が刻々と進む今、私たちは「どんな未来」を次の世代へと手渡してゆくのか。海とゆかりのなかったひとりの映画監督が、何かに突き動かされるように日本列島の沿岸部に足を運び、そこに住む子どもたち、漁師、研究者と語り合った。海辺に住む人も、海のない街に住む人も、日本に住むすべての人必見のドキュメンタリー。



【監督・撮影・編集・ナレーション】長谷川友美 【音楽】イアン・ハートリー 【プロデューサー】大野裕子、大野康介 【製作】株式会社 No.0 【配給宣伝】one's (一般社団法人映像文化革新機構)  
【宣伝協力】安藤亘 (ECOS技術士事務所) 【後援】国立環境研究所/ジャパンブルーエコミー技術研究組合/北海道函館市/港湾空港技術研究所/神奈川県逗子市  
文部科学省選定 (青年・成人・家庭向き) 2024年 | 16:9 | 103分 | 5.1ch | DCP

umimori\_cinema umimori\_cinema https://umi-mori.com



2025 1/10 fri アップリンク吉祥寺 ほか  
ロードショー



吉祥寺パレコ 地下2階

UPLINK 吉祥寺

0422-66-5042 joji.uplink.co.jp